

飯岡放課後子ども教室【西条市】

～地域の子どもは地域で育てる～

◆活動の目的・理念

- 安心安全の子どもの活動拠点づくり
- 家庭・学校、児童クラブ、地域と連携し、地域指導者及び子どもの育成
- 地域の人や異年齢者との交流を通して、穏やかで柔軟な感性をもてる子どもの育成

活動場所	飯岡公民館		対象学校区名	飯岡小学校		子どもの平均参加人数	8 人/日					
開催日数 曜日・時間	平日(授業日)	16 日	水	15 : 00 ~ 16 : 30		児童クラブ との連携	連携型					
	土・日・休業日等	11 日	夏季休業中の月～金	9 : 00 ~ 15 : 00								
活動のべ日数	27 日	7 日	スポーツ	6 日	文化芸術	6 日	体験活動	5 日	交流活動	0 日	その他	3 日
協働活動リーダーのべ人数	222 人	65 人		47 人		24 人		61 人		0 人		25 人
協働活動サポーターのべ人数	108 人		公民館所属サークル、地域住民			ボランティアのべ人数		0 人				
参加者募集	小学校を通じてチラシを配布し、その都度募集			参加費用	連携・協力機関・団体			飯岡公民館、児童クラブ				

取組の概要

<主な取組内容>

- 植物たんけん隊
 - ・小学校周辺の身近な植物に興味を持ち、知識を深める。
 - ・自然に親しむ。
- 校区の歴史を学ぶ
 - ・「飯岡の水はどこから」では、農業用水の流れや分水の歴史を知る。
 - ・「奈良の都につづく道」では、旧国道沿い太政官道の史跡を訪ねる。
- 地域の行事や文化を体験する
 - ・盆踊り、正月飾り作り、防災教室などを体験し、地域住民との交流や、地域行事の参加へ繋げる。
- 子どもの新しい体験への導入(卓球、手話、書道、将棋、へびのおはなし)

児童の感想

- ・初めて挑戦したけど、面白かった。また参加したい。
- ・自分では分からないことを知ることができてうれしい。
- ・練習して上手になったので、地域の行事にも参加したい。

	時間帯	活動内容
月	～	
火	～	
水	15:00 ~ 16:00	放課後子ども教室
木	～	
金	～	
土	10:00 ~ 12:00	夏、冬休み子ども教室

飯岡の盆踊り大会で子どもの参加者が増えました



水の流れの元を調べ、水の歴史をたどる「水はどこから」



<こども防災教室> 3回実施

●防災士を講師に招き、子どもが取り組める防災について学んだ。災害が起きた時、様々な場面において、まず自分はどう動けばよいのか意見を交わす。家庭内で、取り組める対策や、避難生活で実践できるアイデア術など、実際に体験しながら学習した。地域の希望者も参加し、お互いの立場から意見を交わしたり、一緒に試行錯誤しながら体験に取り組み、学び合い交流を深めた。



だれでも、ちょこっとできる防災術を学ぶ



廃材を利用したランタンやスリッパ作りを体験

事業を実施して

【成果】

- 公民館や地域で活躍している人が講師となり、様々な分野で活動ができた。
- 子ども教室での体験をもとに、学校での学びに生かしたり、地域での活動に参加したりと、次に繋がる取り組みができた。
- 子ども教室に参加することで、地域の人との交流が生まれ、興味、知識が広がった。

【課題】

- 講師になる人材の発掘が難しい。
- 参加児童には配慮の必要な子もいて、専門知識のない主事では、対応に困ることがある。
- 館外活動時、道具を使う時など、安全面に十分気を付ける。